

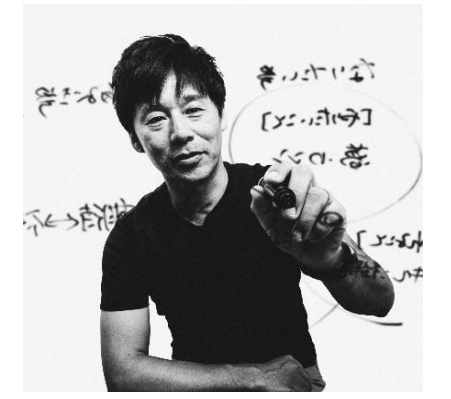
沖縄で学ぼう！地域活性化ゼミ

沖縄の各地域が取り組んでいる地域活性化に向けた取り組みについて、座学と現地視察を通して学んでいただく研修ツアーです。

コース一覧					
	A	B	C	D	E
タイトル	商店街活性化を狙った地域ブランド戦略構築の在り方	地域資源を活かした6次産業化の取り組み。事業承継を果たした農業生産法人の挑戦	宿泊システムの改善と小規模離島の魅力発信	小規模事業者の連携体による地域ブランディングと地域活性化	社会課題解決の事例を学ぶSDGs学習
キーワード	☑観光を通じたまちおこし ☐特産品開発 ☑地域ブランディング	☐観光を通じたまちおこし ☑特産品開発 ☑農工商連携 ☑事業承継	☑観光を通じた地域活性化 ☐特産品開発 ☑地域ブランディング	☑観光を通じたまちおこし ☑特産品開発 ☑地域ブランディング	☑SDGs ☑異業種連携 ☑貧困問題解決、こども食堂運営
学習ポイント	■地域おこしの手順 ■地域連携の在り方 ■素通り観光回避の為の持つべき視点	■マーケティングおよびブランディング概論 ■6次産業化による特産品開発 ■親から子へ。事業承継を果たした農業生産法人の取り組みを学ぶ ■旬を奏でる食の町・本部町の街おこし	■島内の宿泊施設の予約システム改善 ■島内観光の魅力発信を旅マエ、旅ナカ、旅アトで実施 ■地域資源の発掘と発信方法	■事業者連携の難しさとメリット ■公的補助金に頼るのではなく、まずは自ら「やりたいこと」「やれること」「やらなければならないこと」から実践したことによる成果 ■「公」と「個」のバランスの重要性	■こどもの貧困問題の根底にある「自己肯定感」低下の改善に取り組んだ「困ったことを楽しく解決する」解困プロジェクトの事例学習 ■大人がつくるこども食堂でなく、こどもと作るこども食堂 ■様々な職種や団体、そして学生までが一緒に参加したSDGs活動の紹介とその運営のコツを教示
視察先	■沖縄市（コザ）のパークアベニュー周辺 ■沖縄市 リノベーションによって注目を集めるトリップショットホテルズ	■本部町 アセローラフレッシュ ■本部町にある隠れ家的飲食店、小売店	■南城市 久高島 ■久高島宿泊交流館	※離島事例の為、現地視察は無し。または別途相談	※離島事例の為、現地視察は無し。または別途相談
スケジュール					
時間	場所			お食事	
9:00-11:00	座学研修（那覇市内または視察地域近隣）			現地集合	座学研修（那覇市内）
11:00-12:30	移動（または視察）			座学研修（久高島島内）	移動
12:30-13:30	昼食			昼食	△訪問施設または地域近隣店舗で実施（費用は各自負担）
13:30-15:30	視察（各地域）			視察（島内観光）	視察（関係施設の関係者との交流）
16:00-18:00	移動（各地から那覇へ）または現地解散			移動（久高島→沖縄本島）後、解散	移動（各地から那覇へ）または現地解散
研修概要	<ul style="list-style-type: none"> ■受入時間：9:00～17:00 ■所要時間：座学 2時間～/現地視察 2時間 ※座学のみ対応も可 ■定員：座学 5～40名/現地視察 5～20名 ※座学・視察ともに定員以上をご希望の場合は応相談 ■費用：①講師料:25万（税別）※座学および視察アテンド ②視察地までの交通費:別途発生 ③その他:昼食の食事は各自負担、久高島でのレンタルサイクル利用や、ガイドの会への依頼も別途費用が発生 ※②③については旅行代理店との調整となります。 ■お問い合わせ：株式会社ノイズ・バリュー社 担当:渡久山（とくやま） Tel.098-987-5775 E-mail tokuyama@noisevalue.co.jp 				

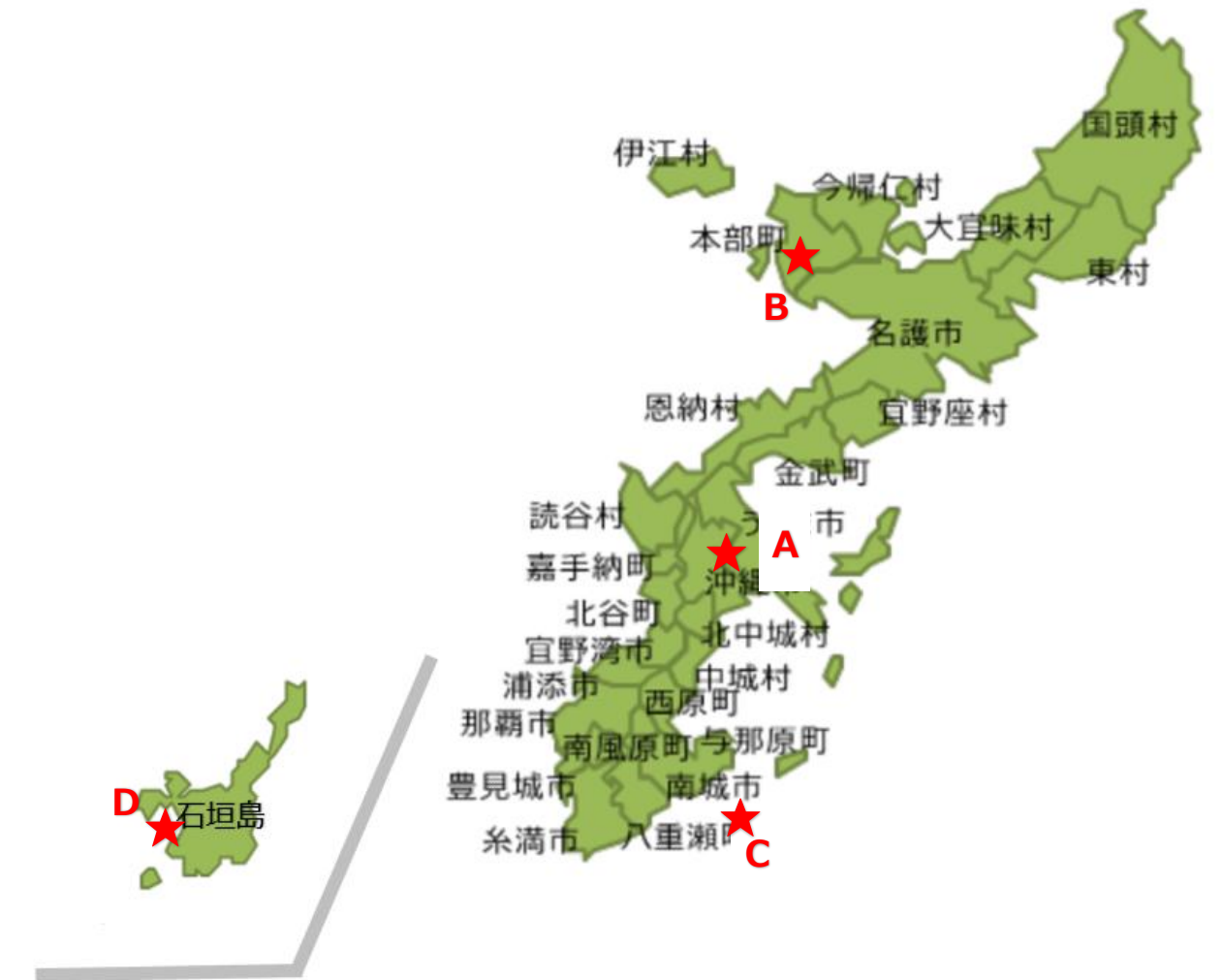
[講師]

株式会社ノイズ・バリュー社
専務取締役/ゼネラルマネージャー
青木 元 (Genn Aoki)



「観光」や「物産」といったカテゴリーにおいて、地域活性化や街づくりをテーマにおき、中小企業の支援を行ってきました。商工会・商工会議所、国・県・市町村と連携したプロジェクトの数々は、我々が得意とする「マーケティングとブランディング」の観点から推進され、成果を挙げています。「特産品や観光商品の開発」から「販路開拓・プロモーション」、そして、そこに係わる人や企業、地域の「やる気を引き出し、持続させる」ことまで。具体的なアウトプットが生み出された事例を基に、各テーマで講演いたします。

<http://noisevalue.co.jp/>



作ってもら、こども食堂から、子供たちが考えて作る、こども食堂へ